

団体名 上之山田地域安全パトロール隊

設立年	平成26年	構成員数	25名	活動地域	藤原町上之山田地内 中里小学校、藤原中学校通学路区域内
地域の特徴と課題	<p>当地区は全戸数52、山間地域で少子高齢化が進んでいる。</p> <p>当地区内の児童、生徒は中里小学校までは約1.3kmで徒歩通学、中学校までは約4kmで自転車通学をしています。特に中学生の通学路には人家がない場所があります。</p> <p>子ども達や高齢者を守ることと、地域の防犯と環境美化が課題です。</p>				
活動PR	<p>〈活動の特徴〉</p> <p>平成25年から平成26年前半に神社のさい銭被害（3件）、消火用筒先の盗難（3件）が発生し、地域内の安全確保の機運が高まり、上之山田自由防災隊が母体となり、老人会、神社氏子会、自治会等で取り組んでいる。</p> <p>地域内の約50%の個数の住民が隊員であり、パトロールを実施している。</p>				
	<p>〈年間の主な活動内容〉</p> <p>日常生活において、地域内の散歩（健康維持）を兼ねた徒歩パトロール及び軽四トラックに「地域安全パトロール中」のマグネットシートを貼り、地域内の環境パトロールを実施している。</p> <p>子ども会行事である「いもち送り、どんど焼き、クリーン作戦（空き缶拾い、ゴミ収集）」にパトロール隊員も参加して協力している。</p>				
活動の成果	<p>朝のウォーキング時（平成27年2月27日）に「道路側面の草原に不法投棄物を発見し、警察、市生活環境課の方の協力により撤去した。</p> <p>神社周辺の雑木、竹の伐採と草刈りを実施した。その後のさい銭の被害は発生していない。</p> <p>子ども会の行事に参加することにより、地域内の子ども達との「絆」ゆあ子供の防犯意識、環境美化意識が高まりつつあります。</p>				
現在の活動課題	<p>時間の取りやすい年配者が中心で昼間活動していますが、今後は若い方の参加と、夜間活動をどのように行っていくか、またどのように引き続き活動していくかを得得なければいけないところです。</p>				